

令和7年度
内閣府
特命担当大臣表彰
奨励賞
神奈川県推薦

公益財団法人神奈川県公園協会・ 特定非営利活動法人HONKI University

(神奈川県横浜市・茅ヶ崎市)

【受賞理由】

- 誰もが安全に楽しめる「ユニバーサルカヌー」の体験が、単なるレジャーにとどまらず、自立・挑戦・共生を体感できる場となっている点を評価。
- 公共の公園空間を活用して公園管理者と市民ボランティアとが協働し、障害の有無や年齢を問わず参加できる、地域社会に開かれた場が継続的に創出されている点を評価。
- 設計から実証までを利用者と共に積み上げてきたプロセス、さらには、多様な背景をもつスタッフ同士の結束が活動の持続力を生んでいる点を評価。



ユニバーサルカヌー体験会



【 団体概要 】

➤ (公財)神奈川県公園協会は公園管理等を行う財団法人として1975年に設立、NPO HONKI UNIVERSITYは、2014年に発足し、2016年から特定非営利活動法人として活動。両者は連携し、辻堂海浜公園等において、市民ボランティアの協力も得ながら、ユニバーサルカヌー体験会を開催している。また、体験会で使用する、通常のカヌーより転覆しにくいユニバーサルカヌーの製造にも取り組んでいる。

【 功績・功労 】

- 2025年12月までに約2千人の障害のある方を含め、約5万人が体験。公園の水辺という身近な空間で、カヌーという非日常の体験を共に楽しむことにより、自然に多様性への敬意が育まれ、共生社会への理解が深まる場となっている。
- 標準のユニバーサルカヌーに加え、「座れるカヌー」や2人乗りタイプなどの多様な艇やSUPなどもあり、障害特性に応じた運用が定着しており、利用者からは、「できることが少しずつ増える」、「挑戦の機会があり成長を感じられる」といった声が寄せられている。
- ユニバーサルカヌーの製造から体験会の運営までを自ら手掛け、多様な人が主体的に関われる運営文化を確立しており、技術面と組織文化の両立が見られる。



体幹を自力で維持できない方も乗れる
「座れる(座位固定椅子付き)カヌー」